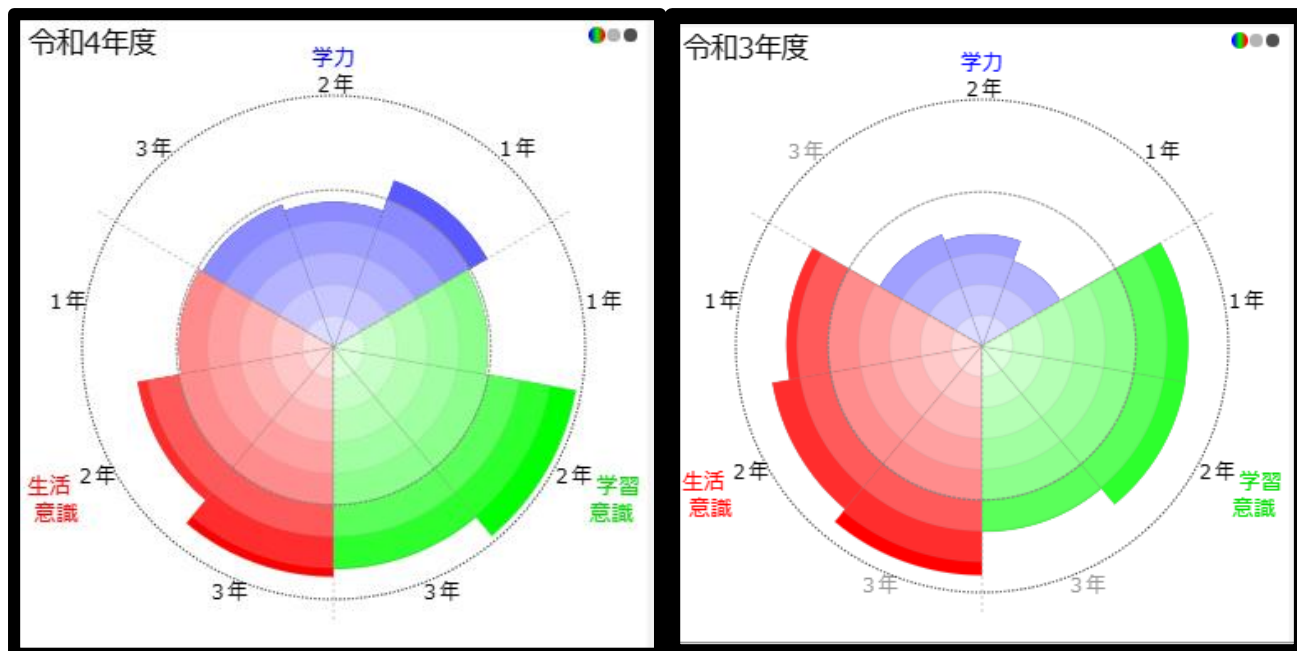


## 市学力・学習状況調査について(令和4年4月26日 実施)

### 【前年度との比較】



考察：

### (1) 学力の概要と要因の分析

どの学年も、前年度との比較で学力の向上を見て取れる。第3学年の学力は、概ね市平均と同じ程度である一方、第2学年の学力は、市の平均を下回っている。また第1学年は市の平均を大きく上回っている。三学年とも、学習意識は概ね市の平均を上回っている。「1日にどのくらい学習をしますか(塾や家庭教師も含む)」の質問では、第3学年で2時間未満と回答する生徒が3割近くおり、また、第2・1学年では1日1時間未満しか学習しないと回答する生徒が25%近くおり、まだ日頃の学習習慣が身につけていない様子が伺える。また「学校での授業に進んで取り組んでいますか」の質問では「取り組んでいる」と回答する生徒が市の平均を上回っており、学習意識が高いことがわかる。学習意識が高いけれども、十分な学習習慣が身につけていないことが、高田中の生徒の傾向であることが読み取れる。

### (2) 教科学習の状況

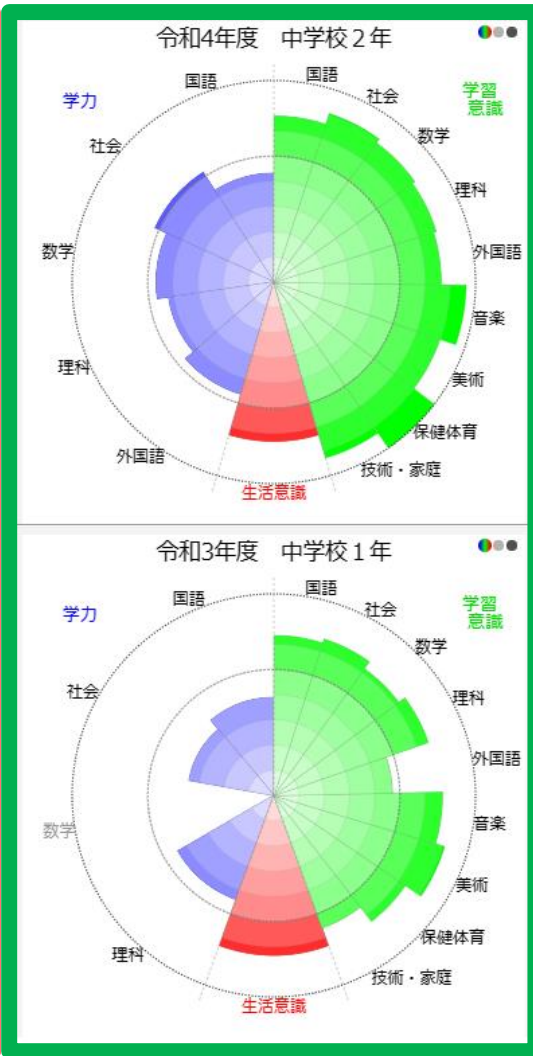
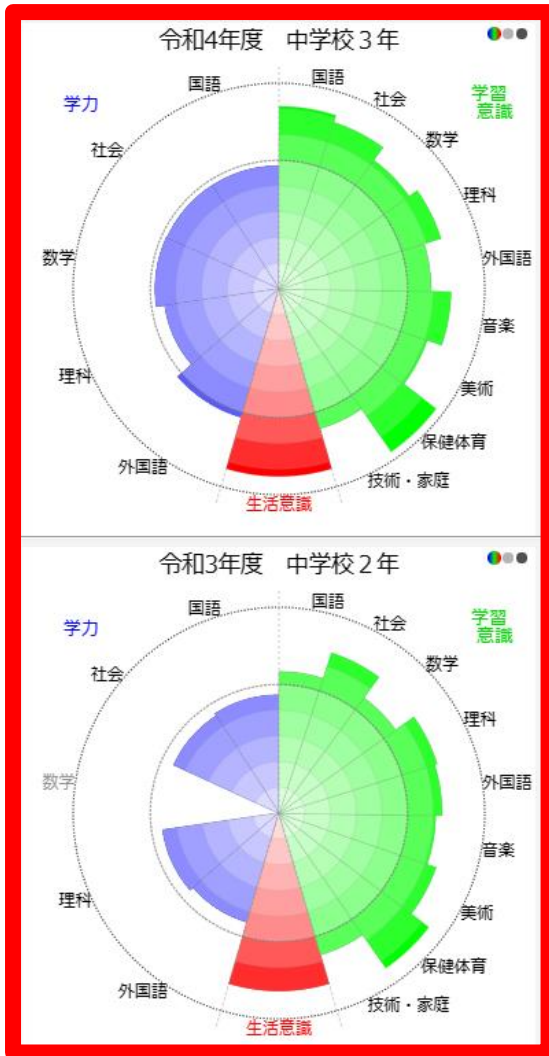
- 国語科：3・2年では「情報活用」を問う設問の正答率で、市平均を下回っている。1年では、「情報活用」「説明的な文章」を問う設問の正答率で、市平均を上回っている。
- 社会科：2・1年は概ね市の平均ぐらいである。3年では「歴史的分野」において、正答率が市平均を下回っている。
- 数学科：3年は概ね正答率が市の平均ぐらいである。1年は全体的に市の平均を上回っている。2年では「確率」「平面図形」「空間図形」の分野で市の平均を大きく下回っている。
- 理科：3年・2年ともに、「地球」「エネルギー」の正答率が市の平均を下回っている。1年では全体的に正答率が市平均を上回っている。
- 外国語科：3年では、全体的に正答率が概ね市の平均ぐらいである。2年では「読むこと・書くこと」「聞くこと」において市平均を下回っている。

### (3) 経年変化の状況と要因の分析(学習・生活意識調査も含めて分析)

経年変化の状況から、第3学年の高い学習意識・生活意識と学力の向上との関係性が伺える。生徒質問紙「1日にどのくらい学習をしますか(塾や家庭教師も含む)」において各学年とも2時間未満と回答する生徒が全体の半分以上を占める状態である。今後生徒の学習習慣の定着とともに、学習が「できる」実感へとつながる取組の改善を行うことが、学力の向上につながると考えられる。

3年生

2年生



1年生

